

たまのまちづくり通信

発行：玉野市中心市街地活性化協議会事務局

〒706-8533 玉野市築港 1-1-3(玉野商工会議所内)

TEL:0863-33-5010 FAX:0863-31-5558

E-mail:info@tamanocci.jp

<http://www.tamanocci.jp/ccam/>

~人と人を繋ぐ活気溢れる港町を目指して~

発行日：平成22年3月

第一弾事業「いしいひさいち展覧会」実施 いしいひさいち部会

(伊達元英部会長)

ののちゃんの絵を玉野全体へ。



2月25日(木)、築港商店街の街路灯へ「めばる」に替わって「ののちゃん」のタペストリーが設置されました(左の写真)。

そして、いよいよ、「いしいひさいち部会第一弾事業」として、4月～9月までの土日限定で築港商店街の旧なんば家具店(玉野市築港1-11-25 喜久屋本店前)にて10:00～16:00の間、喫茶コーナー併設で「いしいひさいち展覧会」を実施します。

展示内容は、「1. 作品パネル展(ののちゃんの4コマ漫画等)

2. 単行本、文庫本 3. DVD 4. むりえ大会応募作品」です。それに、先立って、3月中に幼児を対象とした「むりえ大会」も行っています。どしどしご応募ください。また、「むりえ大会」に応募のあった作品は上記イベント会場にて展示します。ただし、応募が多数の場合は、地域別に掲載日が決定されることがありますのでご了承ください。また、当日会場でもむりえができます。皆様のお越しをお待ちしております。

「ののちゃんのむりえ大会」只今募集中！！(3月中)

< 応募規定 >

・台紙については所定のものの使用をお願いするようになりますが、ホームページ <http://nonochan.net/>よりダウンロードも可能です。(玉野市・商工会議所のHPにもリンクしています)

・個人1人1作品のみとする。

< 応募資格 >

・幼児とする。

< 応募方法 >

・園名・年齢・氏名を記入して、事務局まで郵送、あるいは園のとりまとめにより玉野市役所本庁か事務局まで持参。

・園に所属していない幼児は住所、年齢、氏名を台紙に記入のこと。

< 応募締切 >

・3月31日事務局(〒706-8533 玉野市築港1-1-3 玉野商工会議所内いしいひさいち作品展係)へ必着。



協賛金のお願

地域の活性化を模索中の地元玉野市全域にいしいひさいち氏の作品が散りばめられた街並みおよび施設を設置するなど、その漫画の世界を玉野のまちづくりに活かし、地域を元気にするという趣旨のもと部会活動を行っておりますが、運営費が十分ではありません。どうか趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

・協賛金金額

事業所協賛金	1口：5,000円
団体協賛金	1口：5,000円
個人協賛金	1口：500円

(企業向け)

展覧会場への協賛広告とホームページ上での企業名紹介

1口・・・5,000円(1口以上)

ホームページへのバナー広告

1口・・・10,000円(2口以上)



(個人向け)

個人で協賛金をいただいた方(1口につき)には「ののちゃんグッズ」を差し上げます。

イベントボランティアも募集中！！

4月～9月の土日、ボランティアスタッフ(無償)として、展覧会場のお手伝いをしていただける方も募集しております。

いしいひさいち氏プロフィール

1951年9月2日玉野市生まれ。関西大学社会学部卒。1972年「oh! バイトくん」でデビュー、「がんばれ!! タブチ君!!」で一躍ブレイク。「ののちゃん」を朝日新聞に連載。家族の日常からプロ野球、政治・経済、さらに哲学まで、様々な分野を鋭く、コミカルに描く。1985年に第31回文藝春秋漫画賞、2003年に第7回手塚治虫文化賞短編賞、第32回日本漫画家協会賞大賞を受賞。2006年には菊池寛賞を受賞。1999年「ホーホケキョとなりの山田君」が映画化。「おじゃまんが山田くん」がテレビアニメ化。

上記に関する問合せ先

いしいひさいち部会事務局(作品展事務局 玉野商工会議所内0863-33-5010)

<http://nonochan.net/>

中心市街地活性化協議会運営会議について



運営会議の様子

現在、毎月1回～2回の割合で運営会議を開催し、「広域交流拠点整備部会」「商店街活性化整備部会」「商業施設活性化整備部会」「どてきり部会」および「いしいひさいち部会」の5部会の各部会長が、それぞれの部会の現状、課題および今後の予定等を報告し、行政およびタウンマネージャーを交えて熱い議論を展開しています。

1月に実施された運営会議について、市より新年度から玉野市中心市街地活性化基本計画策定をスタ

トさせる旨の報告がなされました。

なお、1月25日に市の主催で行われた「中心市街地活性化の取組に対する診断・助言事業」において、伸ばすべきポイントの第一項目として「アートのまちづくり」(市民と密着したアートの展開、官民の支援体制を整備)の重要性が報告されたことを受け、新たに「アート部会」が加わることになり、事業内容および方針について2月の運営会議にて議論がなされました(3月18日開催予定の運営会議にて継続審議の予定)。また、市のほうからは、新年度内に玉野市中心市街地活性化基本計画の申請を行うにあたり、郊外への1万㎡を超える大規模集客施設の立地抑制をしなければならないことが認定の前提となる旨の報告もありました。

4月より「中心市街地活性化対策室」が今までの商工観光課から総合政策課へ移ります。

その他の各部会からの報告

広域交流拠点整備部会 (青井一令部会長)

広域交流の要として玉野市の新たな魅力を創出する新集客拠点を整備します。



宇野駅東側の5.1haの遊休地の活用について、今年1月に市と地権者との話し合いにより、かねてから地域住民の要望であった、ホテルおよび温浴施設の実現に向けて1つの方向性が定まりつつあります。



商店街活性化整備部会 (福原弘義部会長)

地域コミュニティの核としてのタウン・マネジメント活動(井戸端コミュニティの復活)を行います。



3月8日に、今年10月1日に開業する(株)エルジオの運営するリハビリ特化型デイケア「ポシブル宇野」の地鎮祭が執り行われました(写真:一番上)。今後の築港商店街における新たな動きの幕開けとなります。

築港街区においては、現在、商店街を復興させるべく「築港街区再開発構想」の検討を行っており、最終的には上記の(株)エルジオの運営する施設との連携を視野に入れております。その「築港街区再開発構想」の検討に伴い、現在、部会で第一期事業の対象地域となっている宇野港フェリー埠頭北側の空地および駐車場部分について地権者の方に土地を提供していただく旨の交渉を行う段階となり、2月24日には、「築港街区再開発構想」に半年間支援していただいた中小機構中国支部にもご協力い



ただく形で、地元の一部の方を対象にした土地取得についての第1回勉強会を実施しました(写真:右)。中小機構サポートマネー



ジャーより、「今回の中心市街地活性化について法律が平成18年に制定され、それに基づいて各都市では中心市街地活性化事業に取り組んでいる。中小機構は、各協議会を訪問して地元の方々とさまざまな協議を行い、ある一定の提案をできるように全面的に支援している。今回、提案させていただいた内容を今後の参考にしてもらえれば。」と説明がありました。今後も、地元での更なる協

議が求められます。

ヒアリング調査を実施中！！

築港商店街にて宇野港商店街振興組合の了解のもとで、市および中心市街地活性化協議会事務局と合同で空き店舗の現状調査を兼ねた街づくりに対するヒアリング調査を行っております。その中からのまちづくりに対する意見として、以下のような意見をいただきました。

- ・「現在、直島への観光客が多く来られており、フェリーの待ち時間に休憩できる場所がない。」
- ・「カフェおよびお食事処がほしい。」
- ・「若い人達の意見を取り入れて魅力ある街にしてほしい。」

なお、同時に行いました、空き店舗調査については、様々な事情により提供可能な軒数はごく僅かという結果となりました。

その理由として、多くの方から以下のような意見をいただきました。

- ・「人通りが少なく商業として成り立たない。」
- ・「修繕が必要であるが仮に修繕して賃借したとしても、家賃収入で修繕費を回収できるとは到底考えられない。」

今後も、皆様のご意見を頂戴いただき、できるだけまちの活性化へ反映できるよう尽力していきます。引き続き、ヒアリング調査・空き店舗情報にご協力くださいますよう何卒よろしくお願い致します。

上記に関する問合せ先

玉野市中心市街地活性化協議会事務局(玉野商工会議所内 0863-33-5010)

<http://www.tamanocci.jp/ccam/>



商業施設活性化整備部会(北野良介部会長)

地域の買物拠点であり、地域商業・生活の要である。

生活者ニーズが変化する中で、的確に特性をつかみ地域密着性の充実を図ります。



天満屋ストアと共同店舗を形成するショッピングモールメルカについて、開業17年となることから本来のショッピングモールのあるべき形態への再生を目指し、2階部分への大型専門店の誘致を目標に現在、検討および協議を重ねています。

しかしながら、相手企業が玉野という商圈を視野に入れるとなかなか交渉に応じていただけない厳しい現実があり、粘り強い交渉を求められています。

どてきり部会(吉本 誠部会長)

玉野の幻のカニ「どてきり」を復活！新しい特産品作りに奮闘中です。



現在、市民および観光客にPRするため渋川マリン水族館へ3匹展示していただいています。展示されているものは、アカテノコギリガザミ(左の写真)の400gくらいのものが1匹と、トゲノコギリガザミ(右の写真)の600gのものが2匹ですが、大きなものになると1kgを超えるもの

も存在します。

今後の計画は、市内で養殖実験を行い、年内には商品化して最終目標は玉野市の特産に育てあげる計画です。

お知らせ

3月24日築港商店街「旧喜楽」の物件に喫茶店「GAJIO」がオープン予定です。